PRESS RELEASE (2016/7/26)

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学総務企画部広報課
〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目
TEL 011-706-2610　FAX 011-706-2092
E-mail: kouhou@jimu.hokudai.ac.jp
URL: http://www.hokudai.ac.jp

総合博物館リニューアルオープン記念企画展示
「ランの王国」開催について（お知らせ）

開催概要：生物学者チャールズ・ダーウィンが「生物種は進化する」という命題を立証する上で，大きな根拠としたのがランの花に見られる見事な適応現象でした。地球上の陸上植物の 3 大科の一つであるラン科は 2 万種にも及ぶ種多様性を誇ります。地球生命の 5 界体系の中の 3 つ：植物界・動物界・菌界をそれぞれ代表するラン科・昆虫・菌根菌の 3 つの生物群の共進化が，ラン科の種多様性を育みました。

動物界の頂点に立つと思い込んでいる私たち人類は，未曾有の地球環境悪化，生物多様性の崩壊を引き起こし，絶滅の危機への一歩を歩み始めています。動物の 1 種である人類は今こそ，植物であるランのしなやかでしたたかな生き様に学ぶときではないでしょうか。

今回は，特に「ボタニカルアート」と「香り」を効果的に活用した展示を試みます。

開催趣旨：ラン科は陸上植物の 3 大科の一つとされ，2 万種にも及ぶ種多様性を誇っています。ラン科の特徴，多様性と分類体系，人間文化との関わりに加え，花と昆虫との共進化，生物間相互作用などを分かりやすく説明し，ともすれば静的にとらえられがちな植物の動的な側面を紹介し，植物生態学・進化学への興味を引き出す展示を試みます。他方で，盗掘や環境破壊などによるラン科の減少，絶滅危惧についても紹介し，自然保護，環境保全について考える契機にします。

会　　期：平成 28 年 8 月 5 日（金）～9 月 25 日（日）
北海道大学総合博物館（札幌市北区北 10 条西 8 丁目）
※札幌駅北口より徒歩 10 分，北 12 条駅より徒歩 8 分

主　　催：北海道大学総合博物館

共　　催：国立科学博物館筑波実験植物園

協　　力：東京都小笠原支庁，礼文町，花王株式会社，北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園，flos society，北方山草会，船迫吉江

開館時間：10:00～17:00（金曜日は 21:00 まで）

休 館 日：毎週月曜日　※月曜が祝日の場合は開館，翌平日が休館

注意事項：本学では，構内への車両乗り入れを規制しています。
バス・地下鉄等の公共交通機関のご利用をお願いします。

お問い合わせ先

北海道大学総合博物館　事務室

TEL：011-706-2658　　FAX：011-706-4029　　E-mail：museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

ホームページ: http://www.museum.hokudai.ac.jp/

北大総合博物館リニューアルオープン記念企画展示

ラン科の王国

2016年
8月5日金
9月25日日

北海道大学総合博物館 1階
企画展示室・知の交差点

開館時間｜10:00～17:00（金曜日は21:00まで）
休 館 日｜月曜日（祝日の場合は翌日休館）
※8月8日【月】はオープンキャンパスのため臨時開館
※9月4日【日】は臨時休館

入場無料

関連イベント
- セミナー
- チェンバロ演奏
- ワークショップ

etc

主催：北海道大学総合博物館
共催：国立科学博物館筑波実験植物園
協力：東京都小笠原支庁・礼文町・花王株式会社・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・flos society・北方山草会・船迫吉江

北海道大学総合博物館
〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目（北海道大学キャンパス内）
TEL 011－706－2658　http://www.museum.hokudai.ac.jp/

北海道大学総合博物館リニューアルオープン記念企画展示

ランの王国

ORCHID KINGDOM

2016.8.5 Fri
▶ 9.25 Sun

生物学者チャールズ・ダーウィンが「生物種は進化する」という命題を立証する上で、大きな根拠としたのがランの花に見られる見事な適応現象でした。地球上の陸上植物の３大科の一つであるラン科は２万種にも及ぶ種多様性を誇ります。地球生命の５界体系の中の３つ：植物界・動物界・菌界をそれぞれ代表するラン科・昆虫・菌根菌の３つの生物群の共進化が、ラン科の種多様性を育みました。

動物界の頂点に立つと思い込んでいる私たち人類は、未曾有の地球環境悪化、生物多様性の崩壊を引き起こし、絶滅の危機への一歩を歩み始めています。動物の１種である人類は今こそ、植物であるランのしなやかでしたたかな生き様に学ぶときではないでしょうか。

今回は、特に「ボタニカルアート」と「香り」を効果的に活用した展示を試みますので、お楽しみいただければ幸いです。

展示内容

Ⅰ. 蘭と人

ランの展示会・図譜や写真集、先住民族や日本人とラン科植物との関わり。植物画や香りを中心とした展示。

Ⅱ. ラン科植物とは

ラン科の分類や形態の解説。訪花昆虫を騙す花、菌根菌との共生について。

Ⅲ. 世界のラン・日本のラン

西オーストラリア州のラン、中国黄龍渓谷のランの多様性を紹介。日本のランと北海道のランの多様性。

Ⅳ. 日本のラン保全

特に礼文島と小笠原諸島でのラン科保全活動についての紹介。

展示図録

「ランの王国」（北大出版会）

日本語、一部英文要約あり

関連イベント

オープニングセレモニー

日時：2016年８月５日（金）10：00開始

会場：北海道大学総合博物館１階
知の交流

内容：「ランの王国」をイメージしたチェンバロ演奏と内覧会を行います。

公開セミナー

会場：北海道大学総合博物館１階
知の交流

参加費無料・申込不要

・９月３日（土） 13：30～15：00
講師：永谷 工（北海道大学植物園）
「北大植物園のラン科コレクション
～歴史と現在～」

・９月11日（日） 13：00～15：00
講師：川口 大朗（東京都小笠原支庁）
「小笠原におけるラン保全活動」

・９月11日（日） 15：10～16：40
講師：村山 誠治
（礼文町高山植物培養センター）
「礼文島におけるレブンアツモリソウ
保全活動」

その他、随時開催予定

ミニコンサート

花をテーマにしたチェンバロ演奏や、学生サークルによる演奏会を随時開催します。

参加費無料・申込不要

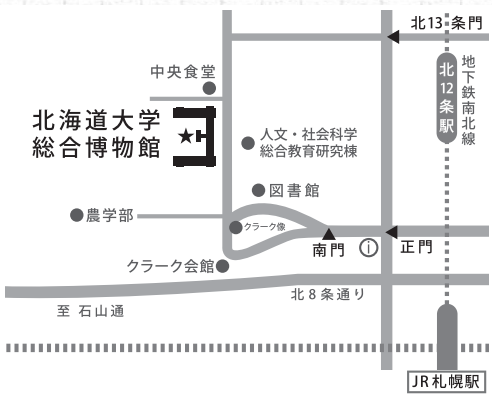
ワークショップ

オリジナルの匂い袋を作成します。

参加費無料・申込不要

アクセス

札幌駅北口から徒歩約15分
北12条駅から徒歩約10分



北海道大学総合博物館